

## JSDR 2023アンケート結果

前回に引き続き、JSDR 2023（第29回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会）に関する記事となります。今回は、企業展示コーナーへの出展で実施したアンケート結果を報告します。

まず、前回のレポートでも触れましたが、今回は5,500名の現地参加があり、来場者の受付が1時間待ちとなるほどの盛況ぶりでした。出展企業についても、前回の88社から今回97社へと増加しましたが、本会の出展会員数についても同19社から24社となり、コロナ明けの主要学会企業展示として本学会の注目度がわかります。

このような中、本会は企業展示コーナーにて、来場者アンケートを実施しましたので集計結果の一部をご紹介します。

実施日：令和5（2023）年9月2日～3日

場 所：パシフィコ横浜ノース

回収数：195件

Q. あなたの職種についてお答えください

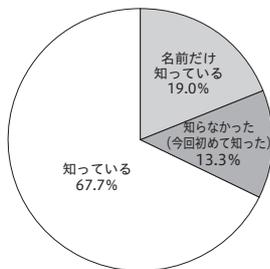
言語聴覚士36.4%，看護師26.7%，管理栄養士・栄養士13.8%，歯科衛生士10.8%，歯科医師7.2%の順に多く、およそ9割を占めました。ランダムにお願いした調査ですので、来場者の構成比を反映したものと思われそうですが、会員企業の小間からは看護師が多かったとの印象もあったようでした。

Q. あなたの所属についてお答えください

病院65.5%，介護施設11.3%，クリニック8.8%，訪問看護ステーション2.6%の順でした。圧倒的に病院勤務者が多いですが、これらの結果から、言語聴覚士のNSTでの関与度の高さがうかがえます。また、訪問看護ステーションについては、現在本会で在宅への食支援情報伝達の拠点となるのとして調査を行っているところですが、ここからもその片鱗を読み取れそうです。

Q. UDF とは何かご存じですか

知っている67.7%，名前だけ知っている19.0%，知らなかった（今回初めて知った）13.3%でした。職種別にクロスを掛けてみると、言語聴覚士では、知っている69.0%，名前だけ16.9%，知らなかった15.5%，看護師では、順に53.8%，23.1%，23.1%，管理栄養士・栄養士では、同じく88.9%，11.1%であり、知らなかったは皆



UDF とは何かご存じですか

無でした。

ちなみに、7月号でご紹介したJSPEN 2023（日本臨床栄養代謝学会学術集会）でのアンケート結果は、知っている51.7%，名前だけ知っている21.8%，知らなかった（今回初めて知った）26.4%であり、本学会での認知率の方が高い結果でした。

Q. UDF はどんなイメージですか（複数回答）

この問いには、食べやすさの表示がある67.6%，UDF マークがついている31.3%，手間がない25.1%，物性が均一、信頼できるがそれぞれ24.6%，安心して使える21.2%，保存しやすい、学会分類にもリンクしているがそれぞれ20.1%であり、ポジティブイメージが多い結果でした。負の印象としては「コストがかかる」が11.2%でした。

Q. 災害時にも冷凍食品が活用できることをご存じでしたか

本問については、JSPEN 同様、今回の企業展示でメインとして配布した災害時UDF活用サポートブックに案内した内容でありましたが、知っている35.4%，知らなかった64.6%の結果でした。

本会では、UDFの積極的普及活動を今後も継続してまいります。

### 【会議、催事等の予定】

12月1日（金）第5回技術委員会

12月7日（木）フードスタディでUDFを知る試食会

12月11日（月）第50回新宿食支援研究会 WG

### 【UDF 商品登録状況（2,254品目・10月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	拡張	合計
乾燥食品	0	14	8	7	77	4	110
冷凍食品	340	278	787	30	0	0	1,435
常温食品	251	54	237	165	2	0	709
合 計	591	346	1,032	202	79	4	2,254

### 【会員の異動（10月）】

新規加入会員1社：(株)スープストックトーキョー  
計95社（10月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<https://www.udf.jp/>